

H3C HDM

システムログメッセージリファレンス

Copyright©2021 New H3C Technologies Co.,Ltd.All rights reserved.

本書のいかなる部分も、New H3C Technologies Co.,Ltd.の書面による事前の同意なしに、いかなる形式または手段によっても複製または転送することはできません。

New H3C Technologies Co.,Ltd.の商標を除き、本書に記載されているすべての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

本書の情報は、予告なしに変更されることがあります。

内容

はじめに	3
システムログメッセージの形式	3
システムログメッセージの取得	4
このドキュメントの使用法	4
イベントログメッセージ	5
HDM	5
ファン	6
CPU	8
メモリー	11
電源装置	24
システムイベント	30
電圧	31
重大度イベントの状態	34
冗長性	35
しきい値ベースの状態	36
物理的セキュリティ	38
ドライブスロット	38
システムファームウェア	41
イベントロギングが無効	45
ウォッチドッグ	45
ボタン/スイッチ	51
システムの起動/再起動	53
OS_BOOT	55
OSの停止/シャットダウン	56
スロット	57
FPGA	59
システムACPI電源	60
管理サブシステム	61
バッテリー	62
PCIe	63
現状	66
ボード	67
ME状態	69
HOT_PIN_Sts	69

はじめに

HDMIは、サーバー内のセンサーで検出されたシステム例外の生成と削除を通知するログメッセージを生成する。メッセージは、SNMPを通じてネットワーク管理システムに送信することも、SMTPを通じて特定の電子メール受信者に送信することもできる。HDMIは、Redfishとsyslogを通じたログ送信もサポートしている。

システムログメッセージの形式

各システムログメッセージには、表1に示すように、7つの要素が含まれています。

表1システムログメッセージの要素

エレメント	説明
イベントID	メッセージのID。
時間	メッセージが生成された日付と時間。例えば01/04/2022 10:23:27
イベントディレクトリ	イベントタイプ。オプションは次のとおりです。 - アサーションイベント:アラームが生成されました。 - アサーション解除イベント:アラームが削除されました。
重大度レベル	メッセージの重大度レベル。詳細は、表2を参照してください。
センサー名	メッセージを生成したセンサーの名前。
センサーの種類	メッセージを生成したセンサーのタイプ。
内容	イベントまたはエラーの説明。

システムログメッセージは、表2に示すように、4つの重大度レベルに分類されます。

表2システムログメッセージの重大度レベル

重大度	説明
クリティカル	ターゲットモジュールの電源がオフになっているか、システムが使用できなくなっている可能性があります。すぐに処置を行う必要があります。
メジャー	コンピューティング、ストレージ、通信、およびデータセキュリティを含むシステムモジュールまたはサービスモジュールが正常に動作せず、サービスが中断する可能性があります。
マイナー	必要に応じて、障害のエスカレーションを防止するためのアクションを実行する必要があります。
情報	情報メッセージ。たとえば、通常の状態変更が発生した場合や、アラームが削除された場合などです。アクションは必要ありません。

表3に、ログメッセージの例を示します。

表3ログメッセージの例

イベントID	日付と時刻	センサー名	センサーの種類	イベントディレクトリ	重大度レベル	内容
1	01/04/2016 10:23:27	01-前面 周囲光	温度	アサーションイベント	マイナー	マイナー上限しきい値を超過しました。 -現在の読み取り値:0x12 しきい値の読み取り値:0x9

システムログメッセージの取得

イベントログメッセージの取得の詳細については、「H3C Servers HDM User Guide」を参照してください。

このドキュメントの使用方法

このドキュメントでは、表形式のメッセージについて説明します。表4に、これらの表に記載されている情報を示します。

表4メッセージ説明テーブルの内容

項目	内容
イベントコード	アラームイベントを表す16進コード。HDMバージョンでイベントコードがサポートされていない場合、このフィールドにはハイフン(-)が表示されます。
メッセージテキスト	メッセージの説明を表示します。同じメッセージの説明が、異なるタイプのセンサーによって報告される場合があります。
可変フィールド	変数フィールドについて、メッセージテキスト順に、変数フィールドについて簡単に説明します。 変数フィールドには、「\$Number」形式で番号が付けられており、メッセージテキスト内での位置を識別しやすくなっています。
重大度レベル	メッセージの重大度レベルを提供します。
説明	イベントまたはエラー原因を含むメッセージを説明します。
推奨処置	推奨処置を提供します。推奨処置を実行しても問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

イベントログメッセージ

このセクションには、イベントログメッセージが含まれます。

HDM

管理コントローラーがオフライン---BMCリセット

イベントコード	0x282000de
メッセージテキスト	管理コントローラオフライン---BMCリセット。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、多くの場合、ユーザーがBMCをリセットしたときに生成されます。
推奨処置	1. 操作ログを確認し、ウォームリセット操作がユーザーによってトリガーされたことを確認します。 2. マザーボードと電源装置が正しく動作していることを確認します。

管理コントローラーがオフライン---HDMのコールドリブート

イベントコード	0x282000de
メッセージテキスト	管理コントローラオフライン---HDMのコールドリブート。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、多くの場合、ユーザーがBMCの電源を切ったときに生成されます。
推奨処置	1. 操作ログを確認し、BMCの電源オフ操作がユーザーによってトリガーされたことを確認します。 2. AC損失イベントが発生しておらず、すべての電源装置が正常に動作していることを確認します。

管理コントローラーがオフライン---BMCのWDTタイムアウトイベントが発生しました

イベントコード	0x282000de
メッセージテキスト	管理コントローラオフライン---BMCのWDTタイムアウトイベントが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ウォッチドッグタイムアウトが発生しました。
推奨処置	1. イベントログを確認して、BMCウォッチドッグタイムアウトの原因を特定します。 2. BMCをアップグレードします。

管理コントローラーがオフライン----BMCサービスの再起動

イベントコード	0x282000de
メッセージテキスト	管理コントローラーがオフライン---BMCサービスを再起動します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	BMCがプロアクティブに再起動した。
推奨処置	1. BMCが再起動し、正常に動作していたこと、またはアップグレードされていたことを確認します。 2. 問題が解決しない場合は、対処する必要はありません。

タイムスタンプクロック同期---BMC Time SYNCが成功しました。

イベントコード	0x125000de
メッセージテキスト	タイムスタンプクロックの同期---BMC Time SYNCが成功しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	BMC時刻の同期に成功しました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

ファン

デバイスが取り外されました/デバイスがありません

イベントコード	0x04000010
メッセージテキスト	デバイスが取り外されました/デバイスがありません
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ファンが取り外されたか、故障しました。
推奨処置	• ファンを取り外した場合は、ファンを取り付け直します。 • ファンに障害が発生した場合は、ファンを交換します。

非冗長:リソース不足

イベントコード	0x04500016
メッセージテキスト	非冗長:リソースが不足しています。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、ファンに障害があるか、ファンが存在せず、動作中のファンが放熱要件を満たすことができない場合に生成されます。
推奨処置	1. イベントログを確認して、障害のあるファンを特定します。 2. 取り外したファンを取り付け直します。 3. 障害のあるファンを交換してください。

非冗長:十分なリソースが冗長構成

イベントコード	0x04300016
メッセージテキスト	非冗長:十分なリソースが冗長構成になります。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、ファンに障害が発生したか、ファンが存在せず、動作中のファンが放熱要件を満たすことができる場合に生成されます。
推奨処置	1. イベントログを確認して、障害のあるファンを特定します。 2. 取り外したファンを取り付け直します。 3. 障害のあるファンを交換してください。

デバイスが挿入されました/デバイスが存在します

イベントコード	0x04100011
メッセージテキスト	デバイスが挿入されました/デバイスが存在します
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ファンが取り外されたか、故障しました。
推奨処置	• ファンを取り外した場合は、ファンを取り付け直します。 • ファンに障害が発生した場合は、ファンを交換します。

CPU

プロセッサが自動的にスロットルされました---ファンエラーが原因です

イベントコード	0x07a000de
メッセージテキスト	プロセッサが自動的にスロットルされました---ファンエラーが原因です。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ファンに障害が発生すると、過熱状態になることがあります。
推奨処置	1. 発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. ファンがブロックされておらず、正常に動作していることを確認します。 3. 機器室内の温度が正常な範囲内にあり、吸気口がふさがれていないことを確認してください。 4. 障害のあるファンを交換してください。

IERR

イベントコード	0x070000de
メッセージテキスト	IERR:
可変フィールド	ソケット:CPU番号
重大度レベル	クリティカル
説明	CPU内部エラーまたはPCU修正不能エラーが発生しました。CATERR IERRエラーまたはMSMI IERRエラーに関するアラームが報告される場合があります。
推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。 3. ログを確認して、メモリー、PCIe、またはUPIエラーを特定し、指示に従って問題をトラブルシューティングします。

プロセッサが検出されました

イベントコード	0x077000df
メッセージテキスト	プロセッサの存在が検出されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	CPUが存在しないか、正しく取り付けられていません。 このメッセージは、プライマリCPUがないことをシステムが検出した場合にだけ生成されます。
推奨処置	プライマリCPUが正しくインストールされていることを確認します。

修正不可能なエラーが発生しました

イベントコード	0x07b000de
メッセージテキスト	修正不可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	CPU:CPU番号。
重大度レベル	クリティカル
説明	IERRまたはMCERRエラーが発生しました。このエラーは、SHDによって修正不可能なCPUエラーとして識別されました。
推奨処置	1. イベントログを確認して、障害のあるCPUまたは他のコンポーネントを特定します。 2. サーバーの電源を切り、障害が発生したコンポーネントを交換します。 3. マザーボードを交換してください。 4. BIOSとBMCを最新バージョンにアップグレードします。

修正可能なエラーをトリガーしました

イベントコード	0x07c000de
メッセージテキスト	修正可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	CPU:CPU番号。
重大度レベル	マイナー
説明	IERRまたはMCERRエラーが発生しました。このエラーは、SHDによってCPU修正可能エラーとして識別されました。
推奨処置	1. CPUのマикроコードが正しいことを確認し、BIOSとBMCを最新バージョンにアップグレードします。 2. イベントログを確認して、障害のあるCPUまたは他のコンポーネントを特定します。 3. サーバーの電源を切り、障害が発生したコンポーネントを交換します。 4. マザーボードを交換してください。

システムソースモニター:CPU使用率がしきい値を超えています。

イベントコード	0xe02000de
メッセージテキスト	System Source Monitor: CPU使用率がしきい値を超えています。
可変フィールド	現在の使用状況: 現在のCPU使用状況。 しきい値: CPU使用状況のしきい値。
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、次のいずれかの条件が存在する場合に生成されます。 • CPU使用率のしきい値、メモリー使用率のしきい値、またはディスク使用率のしきい値がHDMから設定されました。 • しきい値は、合計ディスクスペースに適用できます。たとえば、ディスクの使用量のしきい値は、すべてのディスクで有効になりました。 • FIST SMSはシステムリソース使用情報を取得し、IPMIコマンドを介してBMCに送信します。BMCはアラームトリガーとクリアのしきい値を識別します。 • システムは、4つのIPMIコマンドを使用して、CPU、メモリー、ディスクスペース、およびネットワークポートリンクステータスの情報を転送しました。 • 可変長構造は、ディスクスペースとネットワークポー・リンク・ステータスのデータを定義して転送するために使用されました。 • システムイベントログは、アラームがトリガーされたときにのみ生成されました。アラームが繰り返しトリガーされた場合は、1つのシステムイベントログだけが生成されました。
推奨処置	1. 現在のCPU使用率が正常範囲内であることを確認します。 2. CPU使用率のしきい値を上げます。

CPUの致命的な温度

イベントコード	0x071000de
メッセージテキスト	CPUの臨界温度。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	CPUの温度が、重大な過熱アラームのしきい値を超えました。
推奨処置	1. OS内部で圧力テストを行う場合は、ファンの放熱量設定を調整してください。 2. ファン情報を表示して、すべてのファンが正しく動作していることを確認します。 3. サーバーの電源を入れ直して、すべてのファンとCPUが正常に動作していることを確認します。

FRB1/BIST障害

イベントコード	0x072000de
メッセージテキスト	FRB1/BIST障害
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、CPUコアBISTが失敗した場合に生成されます。
推奨処置	1. サーバーの電源を切ってから入れ直して、アラームをクリアします。 2. 問題が解決しない場合は、CPUを交換します。

メモリー

存在が検出されました

イベントコード	0x0c6000df
メッセージテキスト	存在が検出されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	DIMMがないことが検出されました。サーバーが最小構成で起動した場合、起動されていないコンポーネントはBIOSによって分離され、HDMでは検出できません。
推奨処置	1. サーバーが最小構成で起動するかどうかを調べます。起動する場合は、何もする必要はありません。 2. DIMMを取り付けまたは再取り付けします。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認してください。

訂正可能なECCまたはその他の訂正可能なメモリーエラー

イベントコード	0x0c0000de
メッセージテキスト	訂正可能なECCまたはその他の訂正可能なメモリーエラー。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 ○ 現在のブートエラー。 ○ 前回の起動エラー。 CPU:CPU番号。 MEM CTRL:メモリーコントローラ番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。
重大度レベル	マイナー
説明	訂正可能なメモリーエラーが発生しましたが、システムは正常に動作できます。
推奨処置	アクションは必要ありません。

訂正不能なECCまたはその他の訂正不能なメモリーエラー

イベントコード	0x0c1000de
メッセージテキスト	訂正不能なECCまたはその他の訂正不能なメモリーエラー。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 - 現在のブートエラー。 - 前回の起動エラー。 CPU: CPU番号。 MEM CTRL: メモリーコントローラ番号。 CH: チャンネル番号。 DIMM: DIMM番号。
重大度レベル	メジャー
説明	訂正不能なECCエラーが発生しました。
推奨処置	1. 周囲の温度と湿度が適切であることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. CPUソケットのピンが曲がっていないことを確認します。曲がっているピンがある場合は、マザーボードを交換します。

パリティ

イベントコード	0x0c2000de
メッセージテキスト	パリティ。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 - 現在のブートエラー。 - 前回の起動エラー。 CPU:CPU番号。 channel number:チャンネル番号。 DIMM番号:DIMM番号。
重大度レベル	マイナー
説明	コマンドラインまたはアドレスラインのパリティチェックに失敗したため、メモリーアクセスエラーが発生しました。
推奨処置	1. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 2. CPUソケットのピンが曲がっていないことを確認します。曲がっているピンがある場合は、マザーボードを交換します。 3. DIMMを交換してください。

メモリスクラブに失敗しました(スタックビット)

イベントコード	0x0c3000de
メッセージテキスト	メモリスクラブに失敗しました(スタックビット)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	バックエンドでの検査中に、システムのメモリー検査で訂正可能または訂正不可能なエラーが検出されました。
推奨処置	1. DIMMが正しく取り付けられていることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

メモリーデバイスが無効です

イベントコード	0x0c4000de
メッセージテキスト	メモリーデバイスが無効です。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	DIMMが無効になっています。
推奨処置	1. DIMMがBIOSから事前に無効になっていることを確認します。 2. DIMMが取り付けられているチャンネルが正常であることを確認します。

修正可能なECCまたはその他のメモリーエラーの限度に達しました

イベントコード	0x0c5000de
メッセージテキスト	修正可能なECCまたはその他のメモリーエラーの限度に達しました。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 ○ 現在のブートエラー。 ○ 前回の起動エラー。 CPU:CPU番号。 MEM CTRL:メモリーコントローラ番号。 CH:チャンネル番号。 DIMM:DIMM番号。
重大度レベル	マイナー

説明	修正可能なメモリーエラーの数がロギングしきい値に達しました。修正可能なメモリーエラーは、DIMMが内部メモリーエラーが発生した場合、修正可能なメモリーエラーが発生する可能性があります。 メモリーRASモードが設定されている場合、システムは指定された動作を行います。 メモリー修復モードでは、ロギングしきい値を超えた場合でも、メッセージが生成されます。
推奨処置	1. DIMMが正しく取り付けられていること、および周囲温度と湿度が適切であることを確認します。 2. ファンネルしきい値が正常な範囲内にあることを確認します。 3. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

システムソースモニター:Mem Usageに関するリソースアラームを軽減

イベントコード	0xe01000df
メッセージテキスト	System Source Monitor: Mem Usageに関するリソースアラームを解除します。
可変フィールド	現在の使用状況: 現在のシステムリソースの使用状況。 しきい値: システム使用状況のしきい値。
重大度レベル	情報
説明	FIST SMSは、このメッセージを生成して、OSIにおけるシステムリソースの使用状況を記録する。
推奨処置	アクションは必要ありません。

メモリーが認証されていません

イベントコード	0xe11000de
メッセージテキスト	メモリーは認証されていません。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 ○ 現在のブートエラー。 ○ 前回の起動エラー。 CPU:CPU番号。 MEM CTRL:メモリーコントローラ番号。 CH:チャンネル番号。 DIMM:DIMM番号。
重大度レベル	マイナー
説明	DIMMモデルはH3Cによって検証されていません。BMCは、BIOSが再起動するたびにDIMMの偽造防止テストを実行します。このアラームは、AMDサーバーでのみ生成されます。このメッセージは、POSTフェーズ中にIPMIコマンドが送信され、DIMMがH3C認証されていないことをBMCが検出した場合に生成されます。
推奨処置	すべてのDIMMがH3C認定を受けていることを確認します。

訂正不能なECCまたはその他の訂正不能なメモリーエラー---メモリートレーニング不良部品追跡修正不能エラー

イベントコード	0x0c101310
メッセージテキスト	修正不能なECCまたはその他の訂正不能なメモリーエラー---メモリートレーニングの不良パーツの追跡訂正不能エラー。
可変フィールド	マイナーコード:エラータイプ。 プロセッサ:CPU番号。 チャンネル:チャンネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	Faulty Parts TrackingエラーによりUCEエラーが発生しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---メモリー実装規則エラー

イベントコード	0x0f002170
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---メモリー実装規則エラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	DIMMが正しく取り付けられていないため、Faulty Parts Trackingエラーが発生しました。
推奨処置	DIMMが正しく取り付けられていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---使用可能なメモリーがありません

イベントコード	0x0f003e80
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---使用可能なメモリーがありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	使用できるDIMMがないため、Faulty Parts Trackingエラーが発生しました。

推奨処置	1. DIMMが取り付けられていることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れておらず、DIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. サーバーからすべての電源コードを取り外し、15秒間待ってから電源コードを接続し直し、サーバーの電源を入れます。 4. HDMとBIOSを最新バージョンにアップグレードします。 5. 5.DIMMを交換します。
------	---

パリティ---メモリーレシーブイネーブルトレーニングエラー

イベントコード	0x0c204140
メッセージテキスト	パリティ---メモリー受信イネーブルトレーニングエラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	Faulty Parts Trackingエラーが発生したため、Parts Trackingエラーが発生しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

パリティ---メモリー書き込みレベリングトレーニングエラー

イベントコード	0x0c205150
メッセージテキスト	パリティ---メモリー受信イネーブルトレーニングエラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	Faulty Parts Trackingエラーが発生したため、Parts Trackingエラーが発生しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

パリティ---メモリー書き込みDqDqsトレーニングエラー

イベントコード	0x0c206160
メッセージテキスト	パリティ---メモリー書き込みDqDqsトレーニングエラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	メモリー書き込みDqDqsトレーニングトレーニングに失敗したため、Faulty Parts Tracking エラーが発生しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

パリティ---メモリーセンスアンプトレーニングエラー

イベントコード	0x0c2072f0
メッセージテキスト	パリティ---メモリーセンスアンプトレーニングエラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	電圧入力エラーが発生したため、センスアンプのトレーニングに失敗しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DDRメモリーなしエラー

イベントコード	0x0f003e80
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DDRメモリーなしエラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	DIMMがない。

推奨処置	1. DIMMが取り付けられていることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れておらず、DIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. サーバーからすべての電源コードを取り外し、15秒間待ってから電源コードを接続し直し、サーバーの電源を入れます。 4. HDMとBIOSを最新バージョンにアップグレードします。 5. DIMMを交換してください。
-------------	--

システムファームウェアがハングアップ--DDRメモリーなしエラー

イベントコード	0x0f103e80
メッセージテキスト	システムファームウェアhangNo DDRメモリーエラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	DIMMがない。
推奨処置	1. DIMMが取り付けられていることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れておらず、DIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. サーバーからすべての電源コードを取り外し、15秒間待ってから電源コードを接続し直し、サーバーの電源を入れます。 4. HDMとBIOSを最新バージョンにアップグレードします。 5. DIMMを交換してください。

パリティ--警告コマンドクロックトレーニングエラー

イベントコード	0x0c208260
メッセージテキスト	パリティ---警告コマンドクロックトレーニングエラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	コマンドクロックトレーニングでエラーが発生しました。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

設定エラー---メモリーLockStepディセーブルエラー

イベントコード	0x0c709090
メッセージテキスト	設定エラー---メモリーLockStep無効エラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、取り付けられているDIMMがロックステップモードの要件を満たさないために、ロックステップモードが独立モードに低下する場合に生成されます。
推奨処置	取り付けられているDIMMがロックステップモードの要件を満たしていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DIMM互換エラー(LRDIMMおよびRDIMMが取り付けられている)

イベントコード	0x0f00bed0
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DIMM Compatible Error(LRDIMMおよびRDIMMが取り付けられている)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	異なるタイプのDIMMには互換性がありません。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。すべてのDIMMに互換性があることを確認します。

システムファームウェアのハング---DIMM 互換性エラー(LRDIMMおよびRDIMMが取り付けられている)

イベントコード	0x0f10bed0
メッセージテキスト	システムファームウェアのハング---DIMM Compatible Error(LRDIMMおよびRDIMMが取り付けられている)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	異なるタイプのDIMMには互換性がありません。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。すべてのDIMMに互換性があることを確認します。

パリティ--メモリートレーニングエラー

イベントコード	0x0c20c290
メッセージテキスト	パリティ---メモリートレーニングエラー。
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランク番号。
重大度レベル	マイナー
説明	POSTフェーズ中にDIMMでメモリートレーニングエラーが発生しました。
推奨処置	ターゲットDIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れておらず、DIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

システムファームウェア進行状況--現在のメモリーのRasモード

イベントコード	0x0f20eff0
メッセージテキスト	システムファームウェア進行状況---現在のメモリーのRasモード。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	メモリーのRASモードを設定します。
推奨処置	アクションは必要ありません。

設定エラー--メモリーランクスペアリングエラー

イベントコード	0x0c710100
メッセージテキスト	設定エラー---メモリーランクスペアリングエラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	使用可能なランクは、メモリーランクスペアリングの要件を満たすことができません。
推奨処置	BIOS設定が必要なものであることを確認します。

設定エラー--メモリーが認識されない初期化エラー

イベントコード	0x0c7ffff0
メッセージテキスト	設定エラー---メモリーが認識されない初期化エラーです。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	内部使用専用の内部エラータイプです。
推奨処置	アクションは必要ありません。

システムファームウェアのハング--メモリー認識不能初期化エラー

イベントコード	0x0f1ffff0
メッセージテキスト	システムファームウェアのハング---メモリー認識不能初期化エラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	内部使用専用の内部エラータイプです。
推奨処置	アクションは必要ありません。

パリティ--メモリートレーニング不良パーツトラッキング修正不能エラー

イベントコード	0x0c201310
メッセージテキスト	パリティ---メモリートレーニング不良パーツトラッキング修正不能エラー。
可変フィールド	\$1:このシステム起動中にエラーが発生したかどうかを示します。オプションは次のとおりです。 - 現在のブートエラー。 - 前回の起動エラー。 CPU:CPU番号。 MEM CTRL:メモリー制御番号。 CH:チャネル番号。 DIMM:DIMM番号。
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、次のいずれかの条件が満たされた場合に生成されます。 - Faulty Parts TrackingエラーによりUCEエラーが発生しました。 - トレーニング中にマルチラインエラーが発生したため、DIMMが部分的または完全に無効になっています。
推奨処置	DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。

システムファームウェアがハングアップ--使用可能なメモリーがありません

イベントコード	0x0f103e80
メッセージテキスト	システムファームウェアhang: 使用可能なメモリーがありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	使用できるDIMMがないため、Faulty Parts Trackingエラーが発生しました。

推奨処置	1. DIMMが取り付けられていることを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れておらず、DIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. サーバーからすべての電源コードを取り外し、15秒間待ってから電源コードを接続し直し、サーバーの電源を入れます。 4. HDMとBIOSを最新バージョンにアップグレードします。 5. DIMMを交換してください。
------	--

システムソースモニター:メモリー使用量がしきい値を超えています。

イベントコード	0xe01000de
メッセージテキスト	System Source Monitor: メモリー使用量がしきい値を超えています。
可変フィールド	現在の使用状況:現在のメモリー使用状況。しきい値:メモリー使用状況のしきい値。
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、リソースを大量に消費するインバンドサービスが実行されている場合に生成されます。過熱状態はCPUとメモリーを劣化させ、CPUとメモリーの一部分が分離される。
推奨処置	1. メモリー使用量が正常な範囲内であることを確認します。 2. メモリー使用量のしきい値を増やします。

システムソースモニター:Mem 使用に関するリソースアラームを軽減

イベントコード	0xe02000df
メッセージテキスト	System Source Monitor: Mem Usageに関するリソースアラームを解除します。
可変フィールド	現在の使用状況:現在のシステムリソースの使用状況。 しきい値:システムリソースのしきい値。
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、リソースを大量に消費するインバンドサービスが実行されている場合に生成されます。過熱状態はCPUとメモリーを劣化させ、CPUとメモリーの一部分が分離される。 FIST SMSは、システムリソースの使用状況を記録するために、このメッセージを生成します。
推奨処置	アクションは必要ありません。

システムファームウェアのハング--DIMMの取り付けまたは互換性エラーが発生しました

イベントコード	0x0f103070
メッセージテキスト	システムファームウェアのハング--DIMMの取り付けまたは互換性エラーが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	このメッセージは、DIMMが正しく取り付けられていない場合に生成されます。
推奨処置	1. DIMMが正しく取り付けられていることを確認します。各CPUに対して少なくとも1つのDIMMが正しく動作していることを確認します。 2. DIMMを交換してください。

パリティ-メモリーの受信イネーブルトレーニングに失敗しました。

イベントコード	0x0c231140
メッセージテキスト	パリティ---メモリーの受信イネーブルトレーニングに失敗しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、DIMMがイネーブル化トレーニング信号を受信できなかった場合に生成されます。
推奨処置	1. システムが正常に動作することを確認します。 2. DIMMを取り付け直します。DIMMの金接点が汚れていないこと、およびDIMMスロットに異物が入っていないことを確認します。 3. このメッセージが表示された場合は、DIMMを交換してください。

構成エラー--フルミラーモードを有効にできませんでした

イベントコード	0x0c70c010
メッセージテキスト	構成エラー---フルミラーモードを有効にできませんでした
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	フルミラーモードを有効にできませんでした。DIMMミラー構成が劣化しています。
推奨処置	取り付けられているDIMMがミラーモードの要件を満たしていることを確認します。

設定エラー---2LM IMCメモリーの不一致

イベントコード	0x0c7170c0
メッセージテキスト	設定エラー---2 LM IMCメモリーの不一致

可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャンネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランド数。
重大度レベル	マイナー
説明	2 LMモードでは、各IMCに最低1つのDDRと、空き容量が0を超えるPMemが1つ必要です。
推奨処置	DIMMが2 LMモードの要件を満たしていることを確認します。

メモリーデバイスが無効---Pmemメディアが無効

イベントコード	0x0c484030
メッセージテキスト	メモリーデバイスが無効---Pmemメディアが無効
可変フィールド	CPU:CPU番号。 CH:チャンネル番号。 DIMM:DIMM番号。 ランク:ランド数。
重大度レベル	マイナー
説明	PMemの初期化中に重大なエラーが検出されました。これによりメディアが無効になります。PMemはインバンド方式で到達および管理できますが、PMemは機能せず、PMem内のデータにアクセスできません。
推奨処置	障害のあるPMemを交換します。

電源装置

電力限界が補正時間制限を超えています

イベントコード	0x095010de
メッセージテキスト	電力限界が補正時間限界を超えている。
可変フィールド	Current Power:現在の電力値。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、システムの消費電力が消費電力上限値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	消費電力上限値またはサービス負荷を調整します。

存在が検出されました

イベントコード	0x080000df
メッセージテキスト	存在が検出されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このアラームは、電源装置が取り付けられている場合に生成され、電源装置のステータスが存在しない状態から存在する状態に変化したことを示します。 このアラームは、電源装置が取り外されるとクリアされ、電源装置のステータスがある状態からない状態に変化したことを示します。
推奨処置	電源装置が取り外されていることを確認します。

電源装置障害が検出されました

イベントコード	0x081000de
メッセージテキスト	電源装置障害が検出されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	電源モジュールの検出に失敗しました。
推奨処置	1. 環境が要求どおりであることを確認します。たとえば、周囲温度が要求どおりであり、ファンが正常に動作していることを確認します。 2. PSUを取り付け直します。 3. 障害のある電源装置を交換します。

電源装置の障害予測

イベントコード	0x082000de
メッセージテキスト	パワーサプライの障害予測。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	電源装置が故障しようとしていました。
推奨処置	1. 電源装置のLEDを調べて、電源装置が正常に動作していることを確認します。電源装置のファンがブロックされていないこと、および周囲温度が正常であることを確認します。 2. PSUを取り付け直します。 3. 障害のある電源装置を交換します。 4. 不平衡電力負荷が発生した場合は、パワーサプライを交換してください。

電源装置の入力損失(AC/DC)

イベントコード	0x083000de
メッセージテキスト	電源装置の入力が失われました(AC/DC)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	サーバーのAC電源コードが取り外されたか、AC電源入力に障害が発生しました。
推奨処置	1. すべての電源コードが破損しておらず、正しく接続されていることを確認します。 2. すべてのパワーサプライが正しく取り付けられていることを確認します。 3. 電源が正常に動作しており、電圧が正常であることを確認します。 4. すべての電源装置が正常に動作していることを確認します。 5. すべての電源スロットが正常に動作していることを確認します。

電源装置の入力が失われたか範囲外です

イベントコード	0x084000de
メッセージテキスト	電源装置の入力が失われたか、範囲外です。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	電源装置がないか、電源入力範囲を超えています。
推奨処置	1. 機器室で停電が発生したことを確認します。 2. すべての電源コードが破損しておらず、正しく接続されていること、電源から正しい出力が得られていること、すべての電源装置が正しく取り付けられていることを確認します。 3. 電源装置のLEDを調べ、電源装置が正常に動作しており、すべての電源装置ファンがブロックされていないことを確認します。 4. 電源情報を表示し、すべての電源装置が正常な状態であることを確認します。 5. PSUを取り付け直します。 6. 障害のある電源装置を交換します。

電源装置の入力が範囲外です-しかし存在します

イベントコード	0x085000de
メッセージテキスト	電源装置の入力が範囲外ですが、存在します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	入力電圧が低すぎるか、高すぎる。
推奨処置	1. すべての電源コードが破損しておらず、正しく接続されていること、電源から正しい出力が得られていること、すべての電源装置が正しく取り付けられていることを確認します。 2. 電源装置のLEDを調べ、電源装置が正常に動作しており、すべての電源装置ファンがブロックされていないことを確認します。 3. PSUを取り付け直します。 4. 障害のある電源装置を交換します。

設定エラー---ベンダーの不一致

イベントコード	0x086000de
メッセージテキスト	設定エラー---ベンダーが一致しません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、H 3 C 認証されていない電源装置がサーバーに取り付けられている場合に生成されます。
推奨処置	すべての電源装置がH3C認定を受けていることを確認します。

設定エラー---パワーサプライの定格が一致しません

イベントコード	0x086000de
メッセージテキスト	設定エラー---パワーサプライの定格が一致しません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、搭載された電源装置がH3C認定を受けているが、電源装置のモデルが異なる場合に生成されます。
推奨処置	電源装置を想定モデルの電源装置と交換して、電源装置が同じモデルであることを確認します。

電源装置の非アクティブ/スタンバイ状態

イベントコード	0x087000de
メッセージテキスト	電源装置が非アクティブ/スタンバイ状態です。
可変フィールド	電源モード:電源装置がコールドスタンバイ状態を終了するときの、電源装置の消費電力に対する現在の合計消費電力の割合を示します。たとえば、次のオプションがあります。 • 2: 84% • 3: 62% • 4: 40%
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、プライマリ電源装置がコールドスタンバイ状態になった場合に生成されます。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源装置の障害予測---PSUの自己チェックに失敗しました。

イベントコード	0x082000de
メッセージテキスト	電源装置の障害予測---PSUの自己チェックに失敗しました。
可変フィールド	\$1:電源装置の番号。
重大度レベル	マイナー
説明	電源装置の自己チェックに失敗しました。
推奨処置	1. HDMIにログインし、電源の冗長性が正しく設定されていることを確認します。 2. 機器室内の湿度や温度などの環境が電源装置の要件を満たしていることを確認します。 3. すべてのパワーサプライが正しく取り付けられていることを確認します。

電源装置の非アクティブ/スタンバイ状態

イベントコード	0x087000df
メッセージテキスト	電源装置が非アクティブ/スタンバイ状態です。
可変フィールド	電源モード:現在の総消費電力のうち電源装置がコールドスタンバイを終了するときの電源装置の消費電力 たとえば、次のオプションがあります。 • 2: 84% • 3: 62% • 4: 40%
重大度レベル	情報
説明	このアラームは、電源装置がコールドスタンバイ状態になると生成されます。このアラームは、電源装置がコールドスタンバイ状態から抜けるとクリアされます。 電源冗長性が設定されている場合、システムの消費電力が高すぎると、スタンバイ電源装置は自動的にコールドスタンバイ状態を終了し、サーバーに電力を供給します。
推奨処置	アクションは必要ありません。

設定エラー---パワーサプライの定格が一致しません

イベントコード	0x086000de
メッセージテキスト	設定エラー---パワーサプライの定格が一致しません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、取り付けられている電源装置の定格電力が異なる場合に生成されます。
推奨処置	1. すべての電源装置の定格電力が同じ場合は、電源装置を取り付け直します。 2. 電源装置の定格電力が異なる場合は、電源装置を想定モデルの電源装置と交換して、電源装置の定格電力が同じであることを確認します。

冗長性が失われました

イベントコード	0x08100016
メッセージテキスト	冗長性が失われました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	電源装置の冗長性が失われました。
推奨処置	1. 電源装置が取り外されていないことを確認します。 2. 環境が正常であることを確認します。 3. すべての電源装置が正常に動作していることを確認します。

マイナー上限しきい値を超えました

イベントコード	0x08700002
メッセージテキスト	マイナー上限しきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 総電力入力の現在の値。 Threshold reading: マイナー消費電力アラームの上限しきい値。
重大度レベル	マイナー
説明	現在の総電力入力が、マイナー電力消費アラームの上限しきい値を超えました。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. 総消費電力が適切であることを確認します。総消費電力が高すぎる場合は、サービスを調整します。 3. 電源装置の総電力がサービスの要件を満たしていることを確認します。

メジャーの上限しきい値を超えました

イベントコード	0x08900002
メッセージテキスト	メジャーの上限しきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 総電力入力の現在の値。 Threshold reading: メジャー消費電力アラームの上限しきい値。
重大度レベル	メジャー
説明	現在の総電力入力が、メジャー消費電力アラームの上限しきい値を超えました。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. 総消費電力が適切であることを確認します。総消費電力が高すぎる場合は、サービスを調整します。 3. 電源装置の総電力がサービスの要件を満たしていることを確認します。

上限のクリティカルしきい値を超えました

イベントコード	0x08b00002
メッセージテキスト	上限のクリティカルしきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 総電力入力の現在の値。 しきい値の読み取り: 消費電力アラームの上限しきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	現在の総電力入力、消費電力アラームの上限しきい値を超えました。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. 総消費電力が適切であることを確認します。総消費電力が高すぎる場合は、サービスを調整します。 3. 電源装置の総電力がサービスの要件を満たしていることを確認します。

システムイベント

システムMCERRイベント他のイベントに基づいてアラームを分析する

イベントコード	0x12100006
メッセージテキスト	システムMCERRイベント他のイベントに基づいてアラームを分析します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	MCERRエラーが発生しました。
推奨処置	同時に生成されたコンポーネント障害メッセージを表示し、問題をトラブルシューティングします。

OKからNon-Criticalに移行

イベントコード	0x1210000e
メッセージテキスト	OKからNon-Criticalに移行します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	コンポーネントの状態がOKからnot OKに変化しました。このイベントによるシステムへの影響は軽微です。深刻度の上昇を回避するには、迅速なアクションが必要です。
推奨処置	コンポーネントに異常がなく、ソフトウェアが正常に動作していることを確認します。

重大なシステムエラー他のイベントに基づいてアラームを分析する

イベントコード	0x122000de
メッセージテキスト	重大なシステムエラー他のイベントに基づいてアラームを分析します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	IERRErrorが発生しました。
推奨処置	同時に生成されたコンポーネント障害メッセージを表示し、問題をトラブルシューティングします。

タイムスタンプクロックの同期

イベントコード	0x125000de
メッセージテキスト	タイムスタンプクロック同期。
可変フィールド	\$1:メッセージがメッセージ・ペアの最初か2番目かを示します。オプションには次のものがあります。 - first: 時間同期の前のイベントを示します。 - second: 時間同期後のイベントを示します。
重大度レベル	情報
説明	HDMIは、サーバー起動時にシステム時刻をサーバーと同期させました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電圧

マイナー下限値を下回る

イベントコード	0x02000002
メッセージテキスト	マイナー下限しきい値を下回りました。
可変フィールド	Current reading: 合計入力電圧の現在の値。T Threshold reading: マイナー電圧アラームの下限しきい値。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、合計入力電圧が、マイナー電圧アラームの下限しきい値を下回った場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

メジャー下限値を下回った

イベントコード	0x02200002
メッセージテキスト	メジャーの下限しきい値を下回りました。
可変フィールド	Current reading: 全入力電圧の電流値。 Threshold reading: メジャー電圧アラームの下限しきい値。
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、合計入力電圧がメジャー電圧アラームの下限しきい値を下回った場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

下限のクリティカルしきい値を下回る

イベントコード	0x02400002
メッセージテキスト	下限のクリティカルしきい値を下回りました。
可変フィールド	Current reading: 全入力電圧の現在の値。 Threshold reading: 下限臨界電圧アラームしきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	このメッセージは、合計入力電圧が下限のクリティカル電圧アラームしきい値を下回った場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

マイナー上限しきい値を超えました

イベントコード	0x02700002
メッセージテキスト	マイナー上限しきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 合計入力電圧の現在の値。 Threshold reading: マイナー電圧アラームの上限しきい値。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、合計入力電圧が、マイナー電圧アラームの上限しきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

メジャーの上限しきい値を超えました

イベントコード	0x02900002
メッセージテキスト	メジャーの上限しきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 合計入力電圧の現在の値。 Threshold reading: メジャー電圧アラームの上限しきい値。
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、合計入力電圧がメジャー電圧アラームの上限しきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

上限のクリティカルしきい値を超えました

イベントコード	0x02b00002
メッセージテキスト	上限のクリティカルしきい値を超えました。
可変フィールド	Current reading: 全入力電圧の電流値。Threshold reading: 重大な電圧アラームの上限しきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	このメッセージは、合計入力電圧が、上限のクリティカル電圧アラームしきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. アラームしきい値が適切であることを確認します。 2. システムボードの環境と電圧が正常であることを確認します。 3. イベントログを確認して、詳細を特定します。

アサートされた状態

イベントコード	0x02100006
メッセージテキスト	アサートされた状態
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	過電流または過電圧を検出しました。故障部品については、センサー名を参照してください。
推奨処置	1. サーバーを再起動します。 2. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

重大度イベントの状態

深刻度が低い状態から重大な状態に移行

イベントコード	0x1830000e
メッセージテキスト	深刻度が低い状態から致命的な状態に移行します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	コンポーネントセンサーで検出されたコンポーネントの重大度レベルが、軽度から回復不能に変化しました。
推奨処置	1. ホットスワップ可能なコンポーネントが必要なものであり、正しくインストールされていることを確認します。 2. コンポーネントが正しく動作していないことを確認します。

Runningに移行

イベントコード	0x04000014
メッセージテキスト	Runningに移行します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	ファンが回転し始めた。
推奨処置	アクションは必要ありません。

オフラインへの遷移

イベントコード	0x04400014
メッセージテキスト	Offlineに切り替えます。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ファンがオフラインになりました。
推奨処置	1. ファンが存在し、正しく取り付けられていることを確認します。 2. ファンを取り付け直します。

Degradedに移行

イベントコード	0x04600014
メッセージテキスト	Degradedに移行します。
可変フィールド	該当なし

重大度レベル	マイナー
説明	ファンの性能が低下した。
推奨処置	1. ファン情報を表示して、すべてのファンが正しく動作していることを確認します。 2. ファンがブロックされていないことを確認します。 3. 障害のあるファンを交換してください。

インストールエラー

イベントコード	0x04800014
メッセージテキスト	インストールエラー。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	このアラームは、ファンが取り外されたときに生成され、ファンの状態が存在から存在しない状態に変化したことを示します。 このアラームは、ファンが取り付けられるとクリアされ、ファンの状態が存在しない状態から存在する状態に変化したことを示します。
推奨処置	1. ファンが取り外されているか、取り付けられていることを確認します。 2. 取り付けられているファンが適切であることを確認します。

OKに遷移

イベントコード	0x1800000e
メッセージテキスト	OKに切り替えます。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	コンポーネントの重大度レベルがinfoからminorに変更されました。
推奨処置	1. コンポーネントがホットスワップ可能であり、接続が安全であることを確認します。 2. 他のコンポーネントが正しく動作していることを確認します。

冗長性

非冗長:リソース不足

イベントコード	0x04100016
メッセージテキスト	非冗長:リソースが不足しています。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	リソースが冗長性要件を満たしていません。メッセージを報告したセンサーを使用して、不十分なリソースを特定できます。たとえば、動作中のファンが放熱の要件を満たすことができない場合などです。
推奨処置	1. ファンが取り付けられていることを確認します。 2. ファンが正常であることを確認します。

しきい値ベースの状態

マイナー下限値を下回る

イベントコード	0x01000002
メッセージテキスト	マイナー下限しきい値を下回りました。
可変フィールド	現在の読み値:温度センサーの現在の読み値。 しきい値:マイナー温度アラームの下限しきい値。
重大度レベル	マイナー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、マイナー温度アラームの下限しきい値を下回りました。
推奨処置	機器室の温度が適切であることを確認します。

メジャー下限値を下回った

イベントコード	0x01200002
メッセージテキスト	メジャーの下限しきい値を下回りました。
可変フィールド	現在の読み値:温度センサーの現在の読み値。 しきい値:メジャー温度アラームの下限しきい値。
重大度レベル	メジャー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、メジャー温度アラームの下限しきい値を下回りました。
推奨処置	機器室の温度が適切であることを確認します。

下限のクリティカルしきい値を下回る

イベントコード	0x01400002
メッセージテキスト	下限のクリティカルしきい値を下回りました。
可変フィールド	現在の読み値: 温度センサーの現在の読み値。 しきい値: 危険温度アラームの下限しきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、危険温度アラームの下限しきい値を下回りました。
推奨処置	機器室の温度が適切であることを確認します。

マイナー上限しきい値を超えました

イベントコード	0x01700002
メッセージテキスト	マイナー上限しきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値: 温度センサーの現在の読み値。 しきい値: マイナー過熱アラームしきい値の値。
重大度レベル	マイナー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、マイナー過熱アラームのしきい値を超えました。
推奨処置	1. 過熱状態が発生しているモジュールを特定し、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. 機器室の冷却システムが正常に動作していることを確認します。 3. サーバーの吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. ファンが正しく動作していることを確認します。

メジャーの上限しきい値を超えました

イベントコード	0x01900002
メッセージテキスト	メジャーの上限しきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値: 温度センサーの現在の読み値。 しきい値: メジャー過熱アラームしきい値の値。
重大度レベル	メジャー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、メジャー過熱アラームのしきい値を超えました。
推奨処置	1. 過熱状態が発生しているモジュールを特定し、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. 機器室の冷却システムが正常に動作していることを確認します。 3. サーバーの吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. ファンが正しく動作していることを確認します。

上限のクリティカルしきい値を超えました

イベントコード	0x01b00002
メッセージテキスト	上限のクリティカルしきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値: 温度センサーの現在の読み値。 しきい値: 重大な過熱アラームのしきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、過熱アラームのクリティカルしきい値を超えました。
推奨処置	1. 過熱状態が発生しているモジュールを特定し、サーバーが過負荷になっていないことを確認します。発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。

	2. 機器室の冷却システムが正常に動作していることを確認します。 3. サーバーの吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 ファンが正しく動作していることを確認します。
--	---

物理的セキュリティ

一般的なシャーシ侵入

イベントコード	0x050000de
メッセージテキスト	一般的なシャーシ侵入。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	シャーシオープンアラームモジュールが、アクセスパネルがサーバーから取り外されたことを検出しました。
推奨処置	1. アクセスパネルが取り外されたことを確認します。 2. シャーシ開放型アラームモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 3. シャーシオープンアラームモジュールを取り付け直します。 4. アクセスパネルを取り付けた後で、アクセスパネルがシャーシオープンアラームモジュールと確実に接触していることを確認します。

LAN Leash損失

イベントコード	0x054000de
メッセージテキスト	LAN Leashが失われました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	BMCの初期化中にLANケーブルがBMCのNCSAから取り外されたか、イーサネットアダプタ(NIC)が正しく取り付けられていないか、取り外されました。
推奨処置	1. OSでEthernetアダプタが無効になっていることを確認します。 2. メッセージが電源オンまたは電源オフ操作で報告されたことを確認します。 3. Ethernetケーブルが正しく接続されていることを確認します。 4. 共有ネットワークポートが不要な場合は、HDMIにログインして共有ネットワークポートを無効にし、設定を保存してからBMCを再起動します。

ドライブスロット

ドライブが存在する

イベントコード	0x0d0000df
メッセージテキスト	ドライブの存在。

可変フィールド	Bay Slot:ドライブベイ番号(1、2、5、6、9、10、13、14を含む)。 HDD Slot:ドライブベイのドライブ番号(0～39の範囲)。 JBOD:JBODマークの範囲は1～8です。 HDD Slot:ドライブベイのドライブ番号(0～22)。
重大度レベル	情報
説明	ドライブは存在する。 このメッセージは、ドライブの初回起動時には生成されません。このメッセージは、ドライブが取り外され、最初の起動後に挿入された場合にのみ生成されます。
推奨処置	1. ドライブが正しく取り付けられていることを確認します。 2. ドライブバックプレーンが正しく取り付けられ、ドライブケーブルが正しく接続されていることを確認します。

ドライブの障害

イベントコード	0x0d1000de
メッセージテキスト	ドライブ障害。
可変フィールド	Bay Slot: ドライブベイ番号(1、2、5、6、9、10、13、14を含む)。 HDD Slot: ドライブベイのドライブ番号(0～39の範囲)。 JBOD: JBODマークの範囲は1～8です。 HDD Slot: ドライブベイのドライブ番号(0～22)。
重大度レベル	メジャー
説明	ドライブが認識されなかったか、ドライブで問題が発生。
推奨処置	1. ドライブ情報を表示し、論理ドライブ内のすべてのドライブが正しく識別されていることを確認します。ドライブが識別できない場合は、ドライブを再インストールします。再インストールしてもドライブが識別できない場合は、ドライブを交換します。 2. ドライブ情報を表示し、ドライブのステータスが[未構成で正常]であることを確認します。 3. ドライブ情報を表示して、ドライブが識別でき、正常であること、およびHDMのドライブ番号がメッセージ内のドライブ番号と一致していることを確認します。HDMのドライブ番号がメッセージ内のドライブ番号と異なる場合は、ドライブケーブルが正しく接続されていることを確認します。 4. 複数のドライブがない場合は、ドライブケーブルとドライブバックプレーンが正常であることを確認します。 5. ドライブのLEDが正常で、ドライブが認識され、OSからアクセスできることを確認します。次に、BMCを再起動します。 6. ドライブが識別されないか、ドライブに障害がある場合は、ドライブが接続されているRAIDアレイが正常であることを確認してから、サーバーを再起動します。 7. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

アレイ内が致命的

イベントコード	0x0d5000de
メッセージテキスト	アレイ内が致命的。
可変フィールド	Bay Slot: ドライブベイ番号(1、2、5、6、9、10、13、14を含む)。 HDD Slot: ドライブベイのドライブ番号(0～39の範囲)。

重大度レベル	メジャー
説明	論理ドライブ内のドライブが取り外されたか、障害が発生し、論理ドライブの機能が低下しました。
推奨処置	1. ドライブが取り外されていないことを確認します。ドライブが取り外されている場合は、ドライブを再インストールし、RAIDアレイを再作成します。 2. ドライブ情報を表示し、論理ドライブ内のすべてのドライブが正しく識別されていることを確認します。ドライブが識別できない場合は、ドライブを再インストールします。再インストールしてもドライブが識別できない場合は、ドライブを交換します。 3. ドライブ情報を表示し、ドライブのステータスが[未構成で正常]であることを確認します。 4. ドライブが正しく識別されたら、RAIDアレイを再作成します。

障害が発生したアレイ

イベントコード	0x0d6000de
メッセージテキスト	障害が発生したアレイ内。
可変フィールド	Bay Slot: ドライブベイ番号(1、2、5、6、9、10、13、14を含む)。 HDD Slot: ドライブベイのドライブ番号(0～39の範囲)。
重大度レベル	メジャー
説明	論理ドライブ内のドライブが取り外されたか、障害が発生し、論理ドライブの機能が低下しました。
推奨処置	1. ドライブが取り外されていないことを確認します。ドライブが取り外されている場合は、ドライブを再インストールし、RAIDアレイを再作成します。 2. ドライブが正しく取り付けられている場合は、ドライブ情報を表示して、論理ドライブ内のすべてのドライブが正しく識別されていることを確認します。ドライブが識別できない場合は、ドライブを再インストールします。再インストール後にドライブが識別できない場合は、ドライブを交換します。 3. ドライブが正しく取り付けられている場合は、ドライブ情報を表示して、ドライブのステータスが「未構成で正常」であることを確認します。 4. ドライブが正しく識別されたら、RAIDアレイが正常であることを確認します。RAIDアレイに障害がある場合は、RAIDアレイを再作成します。

再構築/再マップを実行中

イベントコード	0x0d7000de
メッセージテキスト	再構築/再マップが進行中です。
可変フィールド	Bay Slot: ドライブベイ番号(1、2、5、6、9、10、13、14を含む) HDD Slot :ドライブベイのドライブ番号(0～39の範囲)。
重大度レベル	情報
説明	RAIDアレイが劣化したときに、RAIDアレイ内にReady/Unconfigured Good状態のドライブが存在する場合、RAIDアレイが作成されます。このメッセージは、RAIDアレイの再作成中に生成されます。
推奨処置	アクションは必要ありません。

ディスクが原因でメディアエラーが発生しました

イベントコード	0x0da000de
メッセージテキスト	ディスクが原因でメディアエラーが発生しました。
可変フィールド	\$1:ドライブの場所。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、メディアエラーの数がしきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. ドライブのファームウェアをアップグレードします。 2. ドライブを交換してください。

ディスクが原因で修正不可能なエラーが発生しました

イベントコード	0x0db000de
メッセージテキスト	ディスクが原因で修正不可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	\$1:ドライブの場所。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、訂正不能エラーの数がしきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. ドライブのファームウェアをアップグレードします。 2. ドライブを交換してください。

ディスクがありません

イベントコード	0x0dc000de
メッセージテキスト	ディスクがありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、訂正不能エラーの数がしきい値を超えた場合に生成されます。
推奨処置	1. ドライブ情報を表示し、論理ドライブ内のすべてのドライブが正しく識別されていることを確認します。ドライブケーブルが正しく接続されていることを確認します。 2. ドライブを取り付け直します。 3. ドライブを交換してください。

システムファームウェア

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---CPU一致の失敗

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---CPUの一致に失敗した。

可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	POST時にCPU速度の一致エラーが発生しました。
推奨処置	1. CPUが正しく取り付けられていることを確認します。 2. CPUがプライマリCPUと同じモデルであることを確認します。 3. プライマリCPUのステッピングコードとマイクロコードが一致していることを確認し、BIOSからサーバーの電源を入れたときにCPUマイクロコードをアップグレードするかどうかを識別します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSがPOST時にROMの破損を検出しました。このメッセージが生成されると、BIOSファームウェアが破損しています。
推奨処置	1. BIOSをアップグレードします。 2. 工場出荷時のデフォルト(存在する場合)または復元されたBIOSのデフォルト設定でBIOSをアップグレードします。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---マイクロコードのロードに失敗しました。

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---マイクロコードのロードに失敗しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	マイクロコードのロードに失敗しました。
推奨処置	1. サーバーからすべての電源コードを取り外し、15秒間待ってから電源コードを接続し直し、サーバーの電源を入れます。 2. HDMとBIOSを最新バージョンにアップグレードします。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---システムメモリーがないか、メモリー構成が無効です。

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---システムメモリーがないか、メモリー構成が無効です。

可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSの起動時にDIMMが検出されませんでした。この現象は、DIMMが正しく取り付けられていない場合に発生する可能性があります。
推奨作用	1. 取り付けられているDIMMが必要なものであることを確認します。 2. すべてのDIMMを取り付け直します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました:イメージが署名されていないか、証明書が無効です

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。イメージが署名されていないか、証明書が無効です。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSがPOST時にROMの破損を検出。
推奨処置	BIOSが正しくアップグレードされていること、ROMが破損していないこと、および設定されたモードがセキュアブートの要件を満たしていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました:イメージが署名されていないか、証明書が無効です

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。イメージが署名されていないか、証明書が無効です。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSがPOST時にROMの破損を検出。
推奨処置	BIOSが正しくアップグレードされていること、ROMが破損していないこと、および設定されたモードがセキュアブートの要件を満たしていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました:イメージ証明書が許可されたデータベース(db)にありません

イベントコード	0x0f0000de
---------	------------

メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。イメージ証明書が許可されたデータベース(db)にありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSがPOST時にROMの破損を検出。
推奨処置	BIOSが正しくアップグレードされていること、ROMが破損していないこと、および設定されたモードがセキュアブートの要件を満たしていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました: イメージ証明書は禁止されたデータベースにあります(dbx)

イベントコード	0x0f0000de
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---ファームウェア(BIOS)ROMの破損が検出されました。イメージ証明書が禁止データベースに見つかりました(dbx)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	BIOSがPOST時にROMの破損を検出。
推奨処置	BIOSが正しくアップグレードされていること、ROMが破損していないこと、および設定されたモードがセキュアブートの要件を満たしていることを確認します。

システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DIMMのインストールまたは互換性エラーが発生しました。

イベントコード	0x0f003070
メッセージテキスト	システムファームウェアエラー(POSTエラー)---DIMMの取り付けエラーまたは互換性エラーが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	DIMM初期化エラーが発生したか、DIMMが正しく取り付けられていません。
推奨処置	1. DIMMが正しく取り付けられていることを確認します。各CPUに対して少なくとも1つのDIMMが正しく動作していることを確認します。 2. DIMMを交換してください。

システムファームウェアのハング----未指定

イベントコード	0x0f1000de
メッセージテキスト	システムファームウェアのハング---指定なし。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル

説明	CPUがBIOSと互換性がなかったか、システムがCPUマイクロコードのロードに失敗し、BIOSが停止しました。
推奨処置	ログを確認して、問題をトラブルシューティングします。

イベントロギングが無効

ログ領域のリセット/クリア

イベントコード	0x102000de
メッセージテキスト	ログ領域のリセット/クリア。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	すべてのイベントログメッセージがクリアされました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

SELが完全にフル

イベントコード	0x102000de
メッセージテキスト	SEL Full。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	イベントログがいっぱいになると、システムは新しいイベントのロギングを停止し、古いログは上書きされる可能性があります。このメッセージは、イベントロギングが使用不可になっている場合に生成されます。
推奨処置	イベントログを保存してから、すべてのイベントログを削除します。

SELがほとんどフル

イベントコード	0x105000de
メッセージテキスト	SEL Almost Full---イベント時にSELが満たされている割合:0x%x。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	イベントログがほぼいっぱいになる。
推奨処置	イベントログを保存してから、すべてのイベントログを削除します。

ウォッチドッグ

BIOSウォッチドッグのリセット

イベントコード	0x110000de
メッセージテキスト	BIOSウォッチドッグリセット。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、次のいずれかの条件が存在する場合に生成されます。 - BIOS起動時間がしきい値を超えています。 - 起動時に例外が原因でBIOSがスタックします。
推奨処置	- BIOS起動時間がしきい値を超えたためにこのメッセージが生成された場合は、次のアクションを実行します。 - 周辺モジュールが正しく動作し、BIOS設定が必要に応じて行われていることを確認します。 - BIOSデバッグモードを無効にするかどうかを確認します。 - BIOSが正しく動作していることを確認します。 - 起動時にBIOSがスタックしたためにこのメッセージが生成された場合は、次のアクションを実行します。 - 起動時にエラーが発生しないことを確認します。 - 関連するエラーについてHDMからのイベントログを確認し、ログ内で推奨されるアクションを実行します。

OSウォッチドッグNMI/診断割り込み

イベントコード	0x115000de
メッセージテキスト	OSウォッチドッグNMI/診断割り込み。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	OSウォッチドッグトリガーNMIが発生しました。 このメッセージは、ウォッチドッグがイネーブルの場合にだけ生成されます。
推奨処置	ログを確認して、ウォッチドッグNMIのトラブルシューティングを行います。

OSウォッチドッグ事前タイムアウト割り込み-非NMI

イベントコード	0x117000de
メッセージテキスト	OSウォッチドッグ事前タイムアウト割り込み-非NMI。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、OSの起動に失敗した場合に生成されます。
推奨処置	ブートオプションが正しく設定されていることを確認します。

ウォッチドッグオーバーフローアクション:タイマーの期限が切れました

イベントコード	0x230000de
メッセージテキスト	ウォッチドッグオーバーフローアクション: タイマーの期限が切れました。
可変フィールド	Interrupt type: 割込みのタイプ。次のオプションがあります。 - なし。 - SMI。 - NMI。 - メッセージ割り込み。 - 指定なし。 expiration: ウォッチドッグタイマーのタイプ。オプションは次のとおりです。 - 予約済み。 - BIOS FRB2。 - BIOSのPOST。 - OSロード。 - SMS OS。 - OEM。 - 指定なし。
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、次の条件が満たされた場合に生成されます。 - ウォッチドッグはイネーブルです。 - ウォッチドッグタイマーは、BIOS POST、OSロード、またはSMS/OSフェーズ(ウォッチドッグタイマータイプによって示されます)中に期限切れになります。 - timeout actionはno actionに設定されます。
推奨処置	- BIOS POSTウォッチドッグタイムアウトについては、ハードウェアエラーまたはBIOS起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 - OSロードウォッチドッグタイムアウトの場合は、システム起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 - ウォッチドッグタイムアウトを実行しているOSの場合は、ソフトウェア例外が発生していないことを確認し、システム内のログを調べて詳細を特定します。 - 指定されていないウォッチドッグタイムアウトの場合は、トラフィックエラーがないことを確認します。

ウォッチドッグオーバーフローアクション:ハードリセット

イベントコード	0x231000de
メッセージテキスト	ウォッチドッグオーバーフローアクション: ハードリセット。
可変フィールド	Interrupt type: 割込みのタイプ。次のオプションがあります。 - なし。 - SMI。 - NMI。 - メッセージ割り込み。 - 指定なし。 expiration: ウォッチドッグタイマーのタイプ。オプションは次のとおりです。 - 予約済み。

	○ BIOS FRB2. ○ BIOSのPOST。 ○ OSロード。 ○ SMS OS。 ○ OEM。 ○ 指定なし。
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、次の条件が満たされた場合に生成されます。
	• ウォッチドッグはイネーブルです。 • ウォッチドッグタイマーは、BIOS POST、OSロード、またはSMS/OSフェーズ(ウォッチドッグタイマータイプによって示されます)中に期限切れになります。 • タイムアウトアクションはハードリセットに設定されています。
推奨処置	• BIOS POSTウォッチドッグタイムアウトについては、ハードウェアエラーまたはBIOS起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • OSロードウォッチドッグタイムアウトの場合は、システム起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • ウォッチドッグタイムアウトを実行しているOSの場合は、ソフトウェア例外が発生していないことを確認し、システム内のログを調べて詳細を特定します。 • 指定されていないウォッチドッグタイムアウトの場合は、トラフィックエラーがないことを確認します。

ウォッチドッグオーバーフローアクション:電源切断

イベントコード	0x232000de
メッセージテキスト	ウォッチドッグオーバーフローアクション: Power Down。
可変フィールド	Interrupt type:割込みのタイプ。次のオプションがあります。 ○ なし。 ○ SMI。 ○ NMI。 ○ メッセージ割り込み。 ○ 指定なし。 expiration:ウォッチドッグタイマーのタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 予約済み。 ○ BIOS FRB2。 ○ BIOSのPOST。 ○ OSロード。 ○ SMS OS。 ○ OEM。 ○ 指定なし。
重大度レベル	メジャー
説明	ウォッチドッグタイムアウトのため、システムの電源が強制的に切られました。サービスは中断され、保存されていないデータは失われます。
推奨処置	• BIOS POSTウォッチドッグタイムアウトについては、ハードウェアエラーまたはBIOS起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • OSロードウォッチドッグタイムアウトの場合は、システム起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • ウォッチドッグタイムアウトを実行しているOSの場合は、ソフトウェア例外が発生していないことを確認し、システム内のログを調べて詳細を特定します。 • 指定されていないウォッチドッグタイムアウトの場合は、トラフィックエラーがないことを確認します。

ウォッチドッグオーバーフローアクション:電源の再投入

イベントコード	0x233000de
メッセージテキスト	ウォッチドッグオーバーフローアクション: パワーサイクル。
可変フィールド	Interrupt type:割込みのタイプ。次のオプションがあります。 ○ なし。 ○ SMI。 ○ NMI。 ○ メッセージ割り込み。 ○ 指定なし。 expiration:ウォッチドッグタイマーのタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 予約済み。 ○ BIOS FRB2。 ○ BIOSのPOST。 ○ OSロード。 ○ SMS OS。 ○ OEM。

	○ 指定なし。
重大度レベル	メジャー
説明	このメッセージは、次の条件が満たされた場合に生成されます。 • ウォッチドッグはイネーブルです。 • ウォッチドッグタイマーは、BIOS POST、OSロード、またはSMS/OSフェーズ(ウォッチドッグタイマータイプによって示されます)中に期限切れになります。 • タイムアウトアクションは電源の再投入に設定されています。
推奨処置	• BIOS POSTウォッチドッグタイムアウトについては、ハードウェアエラーまたはBIOS起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • OSロードウォッチドッグタイムアウトの場合は、システム起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • ウォッチドッグタイムアウトを実行しているOSの場合は、ソフトウェア例外が発生していないことを確認し、システム内のログを調べて詳細を特定します。 • 指定されていないウォッチドッグタイムアウトの場合は、トラフィックエラーがないことを確認します。

ウォッチドッグオーバーフローアクション:タイマー割り込み

イベントコード	0x238000de
メッセージテキスト	ウォッチドッグオーバーフローアクション: タイマー割り込み。
可変フィールド	Interrupt type: 割り込みのタイプ。次のオプションがあります。 ○ なし。 ○ SMI。 ○ NMI。 ○ メッセージ割り込み。 ○ 指定なし。 expiration: ウォッチドッグタイマーのタイプ。オプションは次のとおりです。 ○ 予約済み。 ○ BIOS FRB2。 ○ BIOSのPOST。 ○ OSロード。 ○ SMS OS。 ○ OEM。 ○ 指定なし。
重大度レベル	マイナー
説明	このメッセージは、次の条件が満たされた場合に生成されます。 • ウォッチドッグはイネーブルです。 • ウォッチドッグタイマーは、BIOS POST、OSロード、またはSMS/OSフェーズ(ウォッチドッグタイマータイプによって示されます)中に期限切れになります。 • タイムアウトアクションはタイマー割り込みに設定されます。
推奨処置	• BIOS POSTウォッチドッグタイムアウトについては、ハードウェアエラーまたはBIOS起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • OSロードウォッチドッグタイムアウトの場合は、システム起動エラーが発生していないことを確認し、ログを確認して詳細を特定します。 • ウォッチドッグタイムアウトを実行しているOSの場合は、ソフトウェア例外が発生していないことを確認し、システム内のログを調べて詳細を特定します。

	指定されていないウォッチドッグタイムアウトの場合は、トラフィックエラーがないことを確認します。
--	---

ボタン/スイッチ

電源ボタンが押されました---物理ボタン---ボタンが押されました

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押されました---物理ボタン---ボタンが押されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	サーバーの前面パネルにある電源ボタンが押された。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源ボタンを押した状態---物理ボタン---ボタンを離した状態

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押された---物理ボタン---ボタンが解放された。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	サーバーのフロントパネルの電源ボタンが放されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源の再投入コマンド

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源の再投入コマンド。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	電源オフ/オン操作がHDMまたはKVMコンソールから実行されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源オフコマンド

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源オフコマンド。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	HDMまたはKVMコンソールから強制的な電源オフ操作が行われました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源オンコマンド

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押されました---仮想ボタン---電源オンコマンド。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	HDMまたはKVMコンソールから電源kvmコンソールから実行されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

電源ボタンが押されました---仮想ボタン---ソフトオフコマンド

イベントコード	0x140000de
メッセージテキスト	電源ボタンが押されました---仮想ボタン---ソフトオフコマンド。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	HDMまたはKVMコンソールから正常な電源オフ操作が実行されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

リセットボタンが押されました---仮想ボタン---リセットコマンド

イベントコード	0x142000de
メッセージテキスト	リセットボタンが押されました---仮想ボタン---リセットコマンド。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、resetコマンドが実行されたとき、またはIERRエラーが発生したときに生成されます。
推奨処置	1. resetコマンドが実行されたことを確認します。 2. IERRエラーが発生したことを確認します。

FRUサービス要求ボタン---物理ボタン---UIDボタンが押されました

イベントコード	0x144000de
メッセージテキスト	FRUサービス要求ボタン---物理ボタン---UIDボタンが押されました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	UIDボタンが押された。
推奨処置	UIDボタンが押されたことを確認します。

システムの起動/再起動

電源投入により開始

イベントコード	0x1d0000de
メッセージテキスト	電源投入によって開始されます。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	システムはコールドブートされました。
推奨処置	イベントログを確認して、詳細を特定します。

ハードリセットにより開始

イベントコード	0x1d1000de
メッセージテキスト	ハードリセットによって開始されます。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	システムがハードリセットされました。
推奨処置	イベントログを確認して、詳細を特定します。

ウォームリセットにより開始

イベントコード	0x1d2000de
メッセージテキスト	ウォームリセットによって開始されます。

可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	システムはウォームリセットされました。
推奨処置	イベントログを確認して、詳細を特定します。

システムの再起動

イベントコード	0x1d7000de
メッセージテキスト	システムを再起動します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	OSがプロアクティブに再起動した。
推奨処置	アクションは必要ありません。

システムの再起動---ファンエラーによる:電源オフ

イベントコード	0x1d7000de
メッセージテキスト	システムの再起動---ファンエラーによる:電源オフ
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、放熱が不十分なためにサーバーの電源がオフになった場合に生成されます。
推奨処置	1. 発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. すべてのファンが正常に動作しており、ブロックされているファンがないことを確認します。 3. ファンが必要に応じて取り付けられていることを確認します。たとえば、2つのプロセッサが取り付けられている場合は、すべてのファンを取り付けて、ファンが正しく動作することを確認する必要があります。 4. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口がふさがれていないことを確認します。 5. 障害のあるファンを交換してください。

システムの再起動---ファンエラーによる:電源リセット

イベントコード	0x1d7000de
メッセージテキスト	システムの再起動---ファンエラーによる:電源リセット
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、発熱量が不十分なためにシステムがリセットされた場合に生成されます。

推奨処置	1. 発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. すべてのファンが正常に動作しており、ブロックされているファンがないことを確認します。 3. ファンが必要に応じて取り付けられていることを確認します。たとえば、2つのプロセッサが取り付けられている場合は、すべてのファンを取り付けて、ファンが正しく動作することを確認する必要があります。 4. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口がふさがれていないことを確認します。 5. 障害のあるファンを交換してください。
------	---

システムの再起動---ファンエラーによる:電源の再投入

イベントコード	0x1d7000de
メッセージテキスト	システムの再起動---ファンエラーによる:電源の再投入
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	このメッセージは、発熱量が不十分なためにシステムがコールドリセットされた場合に生成されます。
推奨処置	1. 発熱量の設定が、実行中のサービスの要件を満たしていることを確認します。 2. すべてのファンが正常に動作しており、ブロックされているファンがないことを確認します。 3. ファンが必要に応じて取り付けられていることを確認します。たとえば、2つのプロセッサが取り付けられている場合は、すべてのファンを取り付けて、ファンが正しく動作することを確認する必要があります。 4. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口がふさがれていないことを確認します。 5. 障害のあるファンを交換してください。

ブータブルメディアがありません

イベントコード	0x1e0000de
メッセージテキスト	ブータブルメディアがありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	ブータブルメディアが見つかりませんでした。
推奨処置	ブートデバイスを設定します。

OS_BOOT

C:起動完了

イベントコード	0x1f1000de
メッセージテキスト	C: ブートが完了しました。

可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	システムはHDDから起動。このイベントは、ほとんどのWindows OSで発生します。
推奨処置	アクションは必要ありません。

PXEブートが完了しました

イベントコード	0x1f2000de
メッセージテキスト	PXEブートが完了しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	システムはPXEブートデバイスから起動。このイベントは、ほとんどのWindows OSで発生します。
推奨処置	アクションは必要ありません。

OSの停止/シャットダウン

実行時の重大な停止

イベントコード	0x201000de
メッセージテキスト	実行時の重大な停止。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	Windows OSの操作中に重大なエラーが発生し、システム例外が発生しました。
推奨処置	1. インストールされているシステム、ドライバ、ファームウェア、およびソフトウェアにバグがなく、サーバーとの互換性があることを確認します。 2. インストールされているハードウェアオプションがサーバーと互換性があることを確認します。

OSグレースフルストップ

イベントコード	0x202000de
メッセージテキスト	OSグレースフルストップ。
可変フィールド	該当なし

重大度レベル	情報
説明	Windows OSを強制的に停止した。
推奨処置	アクションは必要ありません。

OSのグレースフルシャットダウン

イベントコード	0x203000de
メッセージテキスト	OSグレースフルシャットダウン。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	Windows OSは予想通りシャットダウンされた。
推奨処置	アクションは必要ありません。

スロット

修正不可能なエラーが発生しました

イベントコード	0x210000de
メッセージテキスト	修正不可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	\$1:PCIeモジュールタイプ。
重大度レベル	メジャー
説明	IERRまたはMCERRエラーが発生しました。このエラーは、SHDによって修正不可能なPCIeエラーとして識別されました。
推奨処置	- スロット番号を使用して、障害のあるPCIeモジュールを特定します。 - PCIeモジュールが交換可能な場合は、次の手順に従います。 - PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 - PCIeモジュールを別のスロットに取り付けます。 - PCIeモジュールのファームウェアとドライバー(インテル以外のドライバーを含む)をアップグレードします。 - PCIeモジュールがシステムボードに内蔵されている場合は、以下の手順に従ってください。 - BIOS、ファームウェア、およびドライバをアップデートします。 - マザーボードを交換してください。

修正可能なエラーが発生しました

イベントコード	0x211000de
メッセージテキスト	修正可能なエラーが発生しました。

ト	
可変フィールド	\$1:PCIeモジュールタイプ。
重大度レベル	マイナー
説明	IERRまたはMCERRエラーが発生しました。このエラーは、SHDによってPCIe修正可能エラーとして識別されました。
推奨処置	1. 一時的なイベントの場合は、このメッセージを無視します。 2. 同じメッセージが継続的に生成される場合は、スロット番号を使用して障害PCIeモジュールを特定します。 3. PCIeモジュールが交換可能な場合は、次の手順に従います。 a. PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 b. PCIeモジュールを別のスロットに取り付けます。 c. PCIeモジュールのファームウェアとドライバー(インテル以外のドライバーを含む)をアップグレードします。 4. PCIeモジュールがシステムボードに内蔵されている場合は、BIOS、ファームウェア、およびドライバをアップデートします。

スロット/コネクタデバイスの取り付け/接続

イベントコード	0x212000de
メッセージテキスト	スロット/コネクタデバイスが取り付けられている/接続されている。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	モジュールが取り付けられました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

スロット/コネクタデバイスの取り付け/接続

イベントコード	0x212000df
メッセージテキスト	スロット/コネクタデバイスが取り付けられている/接続されている。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	モジュールが取り付けられたか、取り外されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

障害ステータスがアサートされました

イベントコード	0x210000de
メッセージテキスト	障害ステータスがアサートされました。

可変フィールド	\$1:バス番号。 \$2:PCIeモジュール番号。 \$3:関数番号。
重大度レベル	メジャー
説明	内部PCIeエラーが発生しました。
推奨処置	1. 一定期間内に同じメッセージが複数回生成される場合は、ライザーカードがシステムボードに正しく取り付けられていることを確認します。 2. サーバーをリブートして、メッセージが再度生成されないことを確認します。 3. スロット番号を使用して、障害のあるPCIeモジュールを特定します。 4. PCIeモジュールが交換可能な場合は、次の手順に従います。 • PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 • PCIeモジュールの金接点が汚れていないことを確認します。 • PCIeモジュールを別のスロットに取り付けます。 • PCIeモジュールのファームウェアとドライバー(インテル以外のドライバーを含む)をアップグレードします。 • PCIeモジュールがライザーカードに取り付けられている場合は、ライザーカードの金接点が汚れていないことを確認します。 • PCIeモジュールを交換してください。 5. PCIeモジュールがシステムボードに内蔵されている場合は、以下の手順に従ってください。 • BIOS、ファームウェア、およびドライバをアップデートします。 6. マザーボードを交換してください。

FPGA

マザーボードで修正不能なエラーが発生しました

イベントコード	0x210000de
メッセージテキスト	マザーボードで修正不可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	修正不可能なIERRまたはMCERRエラーが発生し、サービスを利用できません。このようなエラーは、通常、システムボードなどのボード上のエラーによって発生します。
推奨処置	テクニカルサポートに連絡してください。

マザーボードで修正可能なエラーが発生しました

イベントコード	0x210000de
メッセージテキスト	マザーボードで修正可能なエラーが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー

説明	修正可能なIERRまたはMCERRエラーが発生し、サービスを利用できません。このようなエラーは、通常、システムボードなどのボード上のエラーによって発生します。
推奨処置	システムを再起動します。

それほど深刻ではない---システムがマザーボード上でパワーサプライの障害を検出しました。

イベントコード	0x1530000e
メッセージテキスト	それほど深刻でない状態から致命的な状態への移行---システムがマザーボード(P12V)で電源装置の障害を検出しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	システムボードが自己保護状態になった場合、またはシステムボードで電源不足やエラーが発生した場合。
推奨処置	1. このメッセージがシステムの電源投入または電源切断イベントによってトリガーされた場合は無視します。 2. 電源コードを接続し直し、サーバーの電源が正常に入ることを確認します。 3. サーバーの電源を入れることができない場合、または操作中にエラーが再発した場合は、システムボードを交換してください。

システムACPI電源

S0/G0 "作動中"

イベントコード	0x220000de
メッセージテキスト	S0/G0 "作動中"。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	サーバーシステムが動作状態に入る。
推奨処置	アクションは必要ありません。

S5/G2 "ソフトオフ"

イベントコード	0x225000de
メッセージテキスト	S5/G2 "soft-off"。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	ソフトパワーオフ操作を実施した。

推奨処置	アクションは必要ありません。
------	----------------

LPCリセットが発生しました

イベントコード	0x22d000de
メッセージテキスト	LPCリセットが発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	情報
説明	リセット、電源オン、または電源オフ操作が実行されました。
推奨処置	アクションは必要ありません。

管理サブシステム

センサーアクセスの劣化または使用不可

イベントコード	0x280000de
メッセージテキスト	センサーアクセスの劣化または使用不可。
可変フィールド	\$1:センサー番号。 \$2:センサー名。
重大度レベル	マイナー
説明	サーバーは、次のいずれかのセンサーからデータを読み取ることができません。 • 流入口温度 • PCH温度 • CPUNコア削除 • CPUN DTS • CPUN VDDQ温度 • CPUN VRD一時 • CPUN MEM温度 • システムNV • CPUN仮想コア • CPUN DDR VDDQ/VDDQ2 • RAID一時 • FANN F/Rスピード • RearDiskN温度 • SSD温度
推奨処置	センサーにエラーがないかどうかを確認します。

管理コントローラーが使用できません

イベントコード	0x283000de
メッセージテキスト	管理コントローラーが使用できません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	管理コントローラーが使用できません。BMCとMEは使用できません。
推奨処置	1～2分待ってから、ページを更新します。

バッテリー

バッテリー低下(障害予測)

イベントコード	0x290000de
メッセージテキスト	バッテリー残量低下(障害予測)。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ストレージコントローラのスーパーキャパシターが低充電状態にあるか、スーパーキャパシターで過熱、過電圧、または過電流イベントが発生しています。
推奨処置	1. HDMIにログインして、スーパーキャパシターのステータスを表示します。 2. サーバーの電源を入れて、スーパーキャパシターを充電します。一定時間後にアラームがクリアされることを確認します。 3. スーパーキャパシターが正しく取り付けられていることを確認します。 4. スーパーキャパシターまたは対応するフラッシュカード(ある場合)を交換してから、サーバーを再起動します。

バッテリー障害

イベントコード	0x291000de
メッセージテキスト	バッテリーに障害が発生しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ストレージコントローラのスーパーキャパシターで内部エラーが発生しました。考えられる原因: • スーパーキャパシターが使い果たされているか、期限切れになっています。 • 電源障害保護モジュールの初期化に失敗しました。 • 電源障害保護モジュールサブシステムに障害が発生しました。 • スーパーキャパシターを充電できなかった。 • スーパーキャパシターに障害が発生。

推奨処置	1. HDMIにログインして、スーパーキャパシタのステータスを表示します。 2. スーパーキャパシタが正しく取り付けられていることを確認します。 3. スーパーキャパシタまたは対応するフラッシュカード(ある場合)を交換してから、サーバーを再起動します。
------	--

バッテリーの存在が検出されました

イベントコード	0x292000df
メッセージテキスト	バッテリーの存在を検出しました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	ストレージコントローラのスーパーキャパシタが存在しない。
推奨処置	1. HDMIにログインして、スーパーキャパシタのステータスを表示します。 2. スーパーキャパシタが存在することを確認します。 3. スーパーキャパシタが正しく取り付けられ、スーパーキャパシタケーブルが正しく接続されていることを確認します。 4. スーパーキャパシタまたは対応するフラッシュカード(ある場合)を交換してから、サーバーを再起動します。

PCIe

PCI:PCIeホットプラグPCIeプルアウト

イベントコード	0x13000010
メッセージテキスト	PCI:PCIeホットプラグ対応PCIeプルアウト
可変フィールド	\$1:スロット番号。
重大度レベル	情報
説明	システムの電源を入れた状態で、ホットスワップ可能なPCIeモジュールが取り外されました。このメッセージは、R8900サーバーでのみ表示されます。
推奨処置	モジュールがスロットから取り外されていることを確認します。取り外されていない場合は、スロットのモジュールがしっかりと接続されていることを確認します。

PCI:PCIeホットプラグ対応PCIeインサート

イベントコード	0x13100010
メッセージテキスト	PCI:PCIeホットプラグ対応PCIeインサート
可変フィールド	\$1:スロット番号。
重大度レベル	情報
説明	システムの電源を入れた状態で、ホットスワップ可能なPCIeモジュールが挿入されました。このメッセージは、R8900サーバーでのみ表示されます。

推奨処置	モジュールがスロットに挿入されていることを確認します。挿入されていない場合は、スロットのモジュールがしっかりと接続されていることを確認します。
------	---

修正不可能なバスエラー

イベントコード	0x138000de
メッセージテキスト	修正不可能なバスエラーです。
可変フィールド	\$1:スロット番号。 \$2:PCIeモジュール名。
重大度レベル	メジャー
説明	PCIe内部エラーが発生しました。
推奨処置	1. 一定期間内に同じメッセージが複数回生成される場合は、ライザーカードがシステムボードに正しく取り付けられていることを確認します。 2. サーバーをリブートして、メッセージが再度生成されないことを確認します。 3. スロット番号を使用して、障害のあるPCIeデバイスを特定します。 4. PCIeモジュールが交換可能な場合は、次の手順に従います。 a. PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 b. PCIeモジュールの金接点が汚れていないことを確認します。 c. PCIeモジュールを別のスロットに取り付けます。 d. PCIeモジュールのファームウェアとドライバー(インテル以外のドライバーを含む)をアップグレードします。 e. PCIeモジュールがライザーカードに取り付けられている場合は、ライザーカードの金接点が汚れていないことを確認します。 f. PCIeモジュールを交換してください。 5. PCIeモジュールがシステムボードに内蔵されている場合は、以下の手順に従ってください。 a. BIOS、ファームウェア、およびドライバをアップデートします。 b. マザーボードを交換してください。

バスの致命的エラー

イベントコード	0x13a000de
メッセージテキスト	バスの致命的エラー。
可変フィールド	\$1:PCIeバス番号。 \$2:PCIeモジュール番号。
重大度レベル	メジャー
説明	PCIe内部エラーが発生しました。

推奨処置	1. 一定期間内に同じメッセージが複数回生成される場合は、ライザーカードがシステムボードに正しく取り付けられていることを確認します。 2. サーバーをリブートして、メッセージが再度生成されないことを確認します。 3. スロット番号を使用して、障害のあるPCIeデバイスを特定します。 4. PCIeモジュールが交換可能な場合は、次の手順に従います。 a. PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 b. PCIeモジュールの金接点が汚れていないことを確認します。 c. PCIeモジュールを別のスロットに取り付けます。 d. PCIeモジュールのファームウェアとドライバー(インテル以外のドライバーを含む)をアップグレードします。 e. PCIeモジュールがライザーカードに取り付けられている場合は、ライザーカードの金接点が汚れていないことを確認します。 f. PCIeモジュールを交換してください。 5. PCIeモジュールがシステムボードに内蔵されている場合は、以下の手順に従ってください。 a. BIOS、ファームウェア、およびドライバをアップデートします。 b. システムボードを交換します。
-------------	---

デバイスが取り外されました/デバイスがありません

イベントコード	-
メッセージテキスト	デバイスが取り外されました/デバイスがありません。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	PCIeモジュールが取り外されたか、故障しました。
推奨処置	• PCIeモジュールが取り外されている場合は、モジュールを取り付け直します。 • PCIeモジュールに障害が発生した場合は、モジュールを交換します。

デバイスが無効:PCIeモジュール情報が取得されていません

イベントコード	0x21000012
メッセージテキスト	デバイスが無効:PCIeモジュール情報が取得されていません
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	PCIeモジュールが無効になっています。サーバーが最小構成で起動した場合、起動されていないコンポーネントはBIOSによって分離され、HDMでは検出できません。
推奨処置	1. サーバーが最小構成で起動するかどうかを調べます。起動する場合は、何もする必要はありません。 2. BIOSでポートが無効になっていることを確認します。 3. PCIeモジュールがサーバーと互換性があることを確認します。 4. PCIeモジュールが正しく取り付けられていることを確認します。 5. PCIeモジュールに障害がないことを確認します。

現状

アサートされた状態

イベントコード	0x07100006
メッセージテキスト	状態がアサートされました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	プロセッサの温度が高い。
推奨処置	1. ファン情報を表示して、ファンが正しく動作していることを確認します。 2. 低速アラームが発生している場合は、障害のあるファンを取り付け直すか、交換します。 3. CUPS情報を表示して、システム・サービス負荷を識別します。システムが過負荷の場合は、重要でないサービスをクローズして、サービス負荷を削減します。 4. サーバーの周囲温度が正常な動作範囲内であることを確認します。
	5. 空気の出口がふさがれていないことを確認します。 6. サーバーの電源を切り、プロセッサヒートシンクがしっかりと接触していることを確認します。

マイナー上限しきい値を超えました

イベントコード	0x03700002
メッセージテキスト	マイナー上限しきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値:温度センサーの現在の読み値。 しきい値:マイナー過熱アラームしきい値の値。
重大度レベル	マイナー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、マイナー過熱アラームのしきい値を超えました。
推奨処置	1. しきい値が適切な値であることを確認します。 2. システムが過負荷になっていないことを確認します。

メジャーの上限しきい値を超えました

イベントコード	0x03900002
メッセージテキスト	メジャーの上限しきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値:温度センサーの現在の読み値。 しきい値:メジャー過熱アラームしきい値の値。
重大度レベル	メジャー
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、メジャー過熱アラームのしきい値を超えました。

推奨処置	- しきい値が適切な値であることを確認します。 - システムが過負荷になっていないことを確認します。
------	---

上限のクリティカルしきい値を超えました

イベントコード	0x03b00002
メッセージテキスト	上限のクリティカルしきい値を超えました。
可変フィールド	現在の読み値:温度センサーの現在の読み値。 しきい値:重大な過熱アラームのしきい値。
重大度レベル	クリティカル
説明	温度センサーで検出された現在の温度が、過熱アラームのクリティカルしきい値を超えました。
推奨処置	- しきい値が適切な値であることを確認します。 - システムが過負荷になっていないことを確認します。

アサートされた状態

イベントコード	0x03100006
メッセージテキスト	状態がアサートされました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	過電流が検出された。
推奨処置	- 電源装置またはマザーボードにアラームがないことを確認します。 - サーバーに電力が正しく供給され、電圧が正常な範囲内にあることを確認します。 - テクニカルサポートに連絡して、マザーボードの接続を確認します。

ボード

アサートされた状態

イベントコード	0x18100006
メッセージテキスト	状態がアサートされました。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	システムエラーが検出されました。
推奨処置	詳細については、イベントログを確認してください。

OKに遷移

イベントコード	0x1500000
メッセージテキスト	OKに切り替えます。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	システムボードが異常な状態にあります。電源装置のエラーが原因である可能性があります。
推奨処置	1. 電源が正しく供給されていることを確認します。 2. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

深刻度が低い状態から重大な状態に移行

イベントコード	0x1520000e
メッセージテキスト	深刻度が低い状態から重大な状態に移行します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	システムボードが異常な状態にあります。電源装置またはコンポーネントのエラーが原因である可能性があります。
推奨処置	1. 電源が正しく供給されていることを確認します。 2. すべてのコンポーネントが正しく動作していることを確認します。 3. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

深刻度が低い状態から重大な状態に移行

イベントコード	0x1820000e
メッセージテキスト	深刻度が低い状態から重大な状態に移行します。
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	クリティカル
説明	シャーシが異常な状態にあります。電源装置またはコンポーネントのエラーが原因である可能性があります。
推奨処置	1. 電源が正しく供給されていることを確認します。 2. すべてのコンポーネントが正しく動作していることを確認します。 3. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

ME状態

管理コントローラーが使用できません

イベントコード	0xb03000de
メッセージテキスト	管理コントローラーが使用できません
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	マイナー
説明	MEのセルフテストに失敗。
推奨処置	1. 現在のMEバージョンを識別し、新しいバージョンが利用可能な場合はMEを最新バージョンに更新する。 2. サーバーを再起動してアラームをクリアします。 3. 問題が解決しない場合は、テクニカルサポートに連絡してください。

HOT_PIN_Sts

CPU CORE VR ホット

イベントコード	0xb10000de
メッセージテキスト	CPU CORE VRホット
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	放熱が不十分なため、CPUの過熱が検出されました。
推奨処置	1. HDMIにログインし、ファンが正常に動作していることを確認します。 2. 周囲温度が正常な範囲内であることを確認します。 3. 吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. サーバーを再起動し、ファンとCPUが正常に動作することを確認します。

CPU DIMM VR ホット

イベントコード	0xb11000de
メッセージテキスト	CPU DIMM VRホット
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	放熱が不十分なため、DIMMの過熱が検出されました。

推奨処置	1. HDMIにログインし、ファンが正常に動作していることを確認します。 2. 周囲温度が正常な範囲内であることを確認します。 3. 吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. サーバーを再起動し、ファンとCPUが正常に動作することを確認します。
------	---

MEMHOT_OUT_N

イベントコード	0xb12000de
メッセージテキスト	MEMHOT_OUT_N
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	放熱が不十分なため、DIMMの過熱が検出されました。
推奨処置	1. HDMIにログインし、ファンが正常に動作していることを確認します。 2. 周囲温度が正常な範囲内であることを確認します。 3. 吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. サーバーを再起動し、ファンとCPUが正常に動作することを確認します。

MEMHOT_IN_N

イベントコード	0xb13000de
メッセージテキスト	MEMHOT_IN_N
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	放熱が不十分なため、DIMMの過熱が検出されました。
推奨処置	1. HDMIにログインし、ファンが正常に動作していることを確認します。 2. 周囲温度が正常な範囲内であることを確認します。 3. 吸気口と排気口がふさがれていないことを確認します。 4. サーバーを再起動し、ファンとCPUが正常に動作することを確認します。

CPUサーマルトリップ

イベントコード	0xb14000de
メッセージテキスト	CPUサーマルトリップ
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	クリティカル
説明	CPUコアの過熱が検出され、サーバーの電源がオフになっているため、重大なアラームが発生します。サーバーを再起動するには、電源コードをサーバーに再接続する必要があります。

推奨処置	1. OSで圧力テストが実行されているかどうかを確認します。実行されている場合は、ファンポリシーを調整し、アラームがクリアされていることを確認します。 2. HDMIにログインし、[ファン]ページにアクセスします。ファンが正常に動作していることを確認します。 3. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口と排気口がふさがれていないことを確認してください。 4. 電源コードをサーバーに接続し直し、サーバーを再起動します。ファンとCPUが正しく動作していることを確認します。
------	--

MEMTrip

イベントコード	0xb15000de
メッセージテキスト	MEMTrip
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	DIMMの過熱が検出されました。
推奨処置	1. OSで圧力テストが実行されているかどうかを確認します。実行されている場合は、ファンポリシーを調整し、アラームがクリアされていることを確認します。 2. HDMIにログインし、[ファン]ページにアクセスします。ファンが正常に動作していることを確認します。 3. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口と排気口がふさがれていないことを確認してください。 4. 電源コードをサーバーに接続し直し、サーバーを再起動します。ファンまたはCPUが正常に動作していることを確認します。

CPU FIVR障害

イベントコード	0xb20000de
メッセージテキスト	CPU FIVR障害
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	CPU内部エラーが発生しました。
推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。

CATERR_N Hold low

イベントコード	0xb21000de
メッセージテキスト	CATERR_N Hold low
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	CPU内部エラーが発生しました。

推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。 3. ログを確認して、メモリー、PCIe、またはUPIエラーがないことを確認します。
------	---

MSMI_N Hold low

イベントコード	0xb22000de
メッセージテキスト	MSMI_N Hold low
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	CPU内部エラーが発生しました。
推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。 3. ログを確認して、メモリー、PCIe、またはUPIエラーがないことを確認します。

CATERR_N 16 BCLKパルス

イベントコード	0xb23000de
メッセージテキスト	CATERR_N 16 BCLKパルス
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	CPU内部エラーが発生しました。
推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。 3. ログを確認して、メモリー、PCIe、またはUPIエラーがないことを確認します。

MSMI_N 16 BCLKパルス

イベントコード	0xb24000de
メッセージテキスト	MSMI_N 16 BCLKパルス
可変フィールド	該当なし
重大度レベル	メジャー
説明	CPU内部エラーが発生しました。
推奨処置	1. ログを確認し、ハードウェアまたはデバイスのヘルスに関する問題が発生していないことを確認します。 2. サーバーを再起動します。 ログを確認して、メモリー、PCIe、またはUPIエラーがないことを確認します。

FW_DIMM_EVENT

イベントコード	0xb34000de
メッセージテキスト	FW_DIMM_EVENT
可変フィールド	ソケット:CPU番号。
重大度レベル	メジャー
説明	DIMMの過熱が検出されました。
推奨処置	1. OSで圧力テストが実行されているかどうかを確認します。実行されている場合は、ファンポリシーを調整し、アラームがクリアされていることを確認します。 2. HDMにログインし、[ファン]ページにアクセスします。ファンの速度が正しく、ファンが正常に動作していることを確認します。 3. 周囲温度が正常な範囲内にあり、吸気口と排気口がふさがれていないことを確認してください。 4. 電源コードをサーバーに接続し直し、サーバーを再起動します。ファンとCPUが正しく動作していることを確認します。